

---

# 真っ白な部屋で

アサギ コウスケorz

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

真っ白な部屋で

### 【Nコード】

N6479U

### 【作者名】

アサギ コウスケorz

### 【あらすじ】

意味分からなかったらすいませんm(\_@\_ )m

肉がげっそりと削り落ちた頬、ぼさぼさに乱れた髪。体力的にも精神的にも限界が近い。こうなったのは全て、この部屋のせいだ。

体育館を四等分したほどの真つ白n部屋。出入り口である茶色の扉以外は全て白で統一されている。そんな部屋の中心に、男と女は立っていた。この部屋に閉じ込められてから三日くらいは経っただろうか、もう死んでもおかしくないのかもしれない。食事も睡眠も、肩の力を抜くことさえ危険な状態だ。この部屋がいつ、自分たちに牙を向くかわからないのだから。

男は夢も希望もないような顔をして、天井を見上げる。無意味だというのに男はそれを止めない。まるで、ネジが切れた人形のように。

それに対し、女はまだ脱出を諦めていない。必ず何かがある、絶対にこの部屋からでられると信じて壁をぺたぺたと触っていた。

全く逆の行動、思考をしている二人には今の状態からは想像できないような特別な関係がある。出会って共に時間を過ごし、永遠の愛を約束した。そして新たな生命の誕生。抱きかかえてやると自分たちの顔を見てキャツキャと笑うその生命はこの世界で一番大切なものだった。

しかしこの部屋で常に死と隣合わせの今、一番大切なものは自分の命のみ。それまでの生活では当たり前だったことが全て変わってしまった。

「春子……」

相変わらず目を天井に向けたまま、男は掠れた声で小さく言う。春子と呼ばれた女は見開いた目で男の顔を振り向いた。だが、その恐ろしい目を見ても男は眉一つ動かさない。もう、慣れてしまったのである。

「もう……諦めないか？」

諦める、それは自分たちの死を認めるといふことなのだろう。まだ諦めきれない春子は力なく、ゆっくりと首を左右に振った。早く振ると頭に響いて激痛が走ってくる。眠気はあるが、一度眠ってしまつと二度と目を開けられなくなってしまいそうで目を閉じることすらできない。

「なあもついで……」

言い切ろうとした瞬間、室内にズシンという鈍い音が響き渡った。それに少し遅れて軽く部屋全体が揺れる。何事か、と振り向いた男の目にはとんでもないものが映っていた。

「おい……どうしたんだこれ……！」

目に映っていたのはこの部屋と同じく真っ白な壁。それによって、部屋が半分に割られてしまっている。隙間も、穴も全く無い。男は壁の向こう側にいるはずであるう春子の存在を確かめるため、わなわなと震えた声を壁に向かって発した。

「春……子？」

だが、数秒待っても返答は無い。すぐに死亡を察した男は、ゆっくりと首を横に振りながら後ずさる。いったいどうなっているんだ、春子が何故殺されなければいけないんだ、という言葉だけが頭の中をぐるぐると泳ぎ回っていた。そして、悲しみが怒りに変わる。

「この部屋を作ったのはだれだ……！」

春子が向こうにいるはずの壁に額をびったりとつけ、怒りの混じった声で呟く。数秒後、それに答えるかのように背後から聞こえるはずのない声が聞こえた。背筋に、首に、顔にまで冷や汗が走る。その姿を見てすらいないと言つのに。

「俺だよ」

振り返ろうとした瞬間、室内に乾いた銃声が響き渡った。

(後書き)

少し文がおかしいですね………すいません。  
ハイテンションになって書いてたもんで………orz

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6479u/>

---

真っ白な部屋で

2011年10月8日22時12分発行